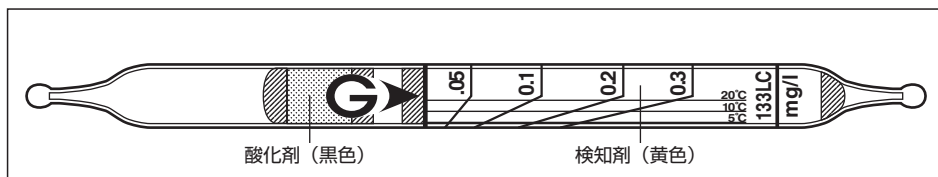


Tetrachloroethylene



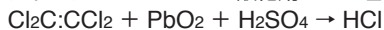
仕 様 排水中のテトラクロロエチレンを測定可能。

測定範囲	0.05 ~ 0.3 mg/l
吸引回数	1回(基準) (100ml)
係 数	1
測定所要時間	45 秒

検知限度： 0.01 mg/l (1回吸引)
 変 色： 黄色 → 青紫色
 温・湿度補正： 温度・排水温度
 有効期限： 2年 冷蔵庫保存 (10℃以下)

反応原理

テトラクロロエチレンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は青紫色を呈する。

**干渉ガス**

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
1,1,1-トリクロロエタン	100ppm以下	影響しない	変色しない
1,2-ジクロロエチレン		+	青紫色に変色
トリクロロエチレン	1/2倍以上	+	青紫色に変色
トルエン, キシレン		影響しない	変色しない
塩素, 塩化水素		+	青紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法